は強解産をも断行し兼ねる間お気の毒なれども、殊に不信任
された監督官吏は期待極度の技術者として甚多なれば
今此側としては飽迄も離不事能はざる場合あり、
原因、
此回学議部の原因を探ねた、初め昨年六月同工場長
解産の際、も今情報課長武義氏の調査ノンカラ、
一矢を向けきたる外、其の外今此側は科長の待遇差を或る
ハ不満表示せる事を公にした事あり、
此に昨年二月業績されたるものと見た為め圧制的なる
工場執務規則を見みて、何等か消い関する或らは不正
迄此に関する待遇の規定無かりしにより今此側の反感
を懐くものあり、
又最近入社したる監督は厳しい過ぎると横暴振きん
過ぎ、何時解雇する、やし難計り慎れ事云ふ外
なしとの事なら